

～文学と古都～

第2回 小倉百人一首 講師 市東あや

(東洋大学大学院生・横須賀学院高等学校非常勤講師)

先日、型染の小倉百人一首歌留多が入りました。それは、木綿地に型染めをして作られた歌留多で、一枚一枚歌にあわせたデザインになっています。このような物が手に入るのも京都なられではかもしれませんね。

今回は参加者で歌留多を楽しみながら、一首一首の意味や時代背景、心情をあらわす表現などを学びました。

文学的な表現の中に込められた詠み手の心情がわかると、古の人も現代に生きる私達も、考えること、感じることはあまり変わっていないのだなぁと感じました。

これからもより深く和歌の世界を楽しむために、引き続き和歌に触れる会を開いていきたいと思えます。



型染歌留多
歌の意味にあわせてデザインされた
絵柄も楽しみました。



2017年7月15日

特定非営利活動法人

社会教育学会

ライフロングエデュケーションソサエティ

理事長 櫻庭 修